

# CP製品の紹介

## 共通標章（CPマーク）

共通標章のCPラベルは、官民合同会議が実施する試験に合格し、「防犯性能の高い建物部品目録」に公表された建物部品のみ貼付することが認められています。防犯性能の高い建物部品は、個々の部品認証であり、ドア、サッシ、ガラス、シャッター、錠、フィルム等の個々部品ごとにCPラベルを貼付しています。

共通標章ラベル（CPマーク）の標章登録は部品生産5団体がおこなっています。

※CP：Crime Prevention（防犯）



## 官民合同会議

侵入盗事件の増加は、大きな社会問題としてクローズアップされ、侵入窃盗に対する防犯対策の一部として、「防犯性能の高い建物部品」の早急な開発が求められることとなり、平成14年11月に警察庁、国土交通省、経済産業省、住宅設計団体、住宅生産団体、防犯建物部品生産団体等からなる、官民を横断した「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が設置されました。

建物部品生産団体としては、板硝子協会、日本ウインドウ・フィルム工業会、(社)日本サッシ協会、(社)日本シャッター・ドア協会、日本ロック工業会の5団体が参加し、各種防犯建物部品の開発と普及に取り組んでいます。

## 防犯性能

防犯性能は、人為的破壊行為による侵入手口に対する抵抗力を示すものです。侵入者がピッキングやドア錠のこじ破りなどの行為を開始してから建物内部に侵入可能な開口になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、商品ごとに定められた試験を行い、**抵抗時間が5分間以上**であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品」（CP製品）として公表されています。

### ※ご注意

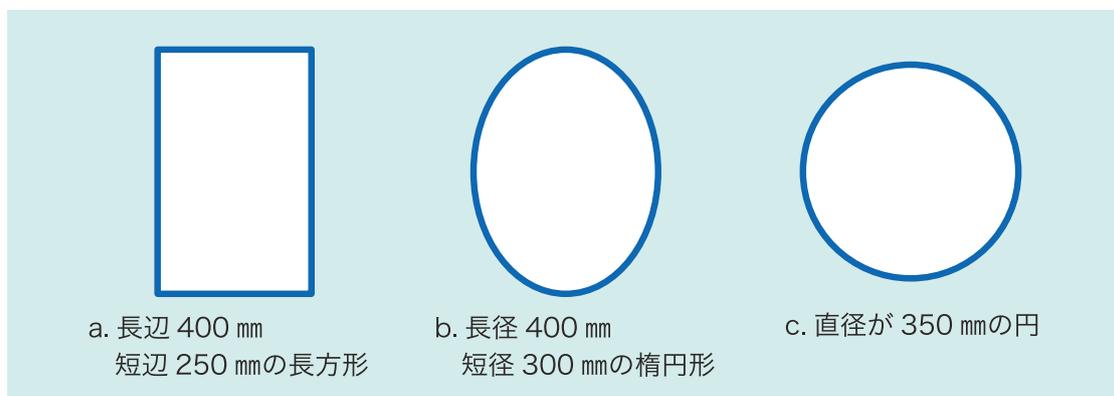
CP製品は、客観的に評価された防犯性能を有する製品ですが、侵入を完全に防ぐものではありません。

従って、侵入犯罪による部品の損害も同様に損害賠償の対象とはなりません。

## 侵入可能な開口

下記の、a から c までに掲げる大きさの断面をもつブロックのいずれかが通過可能な開口をいいます。

- a. 長辺 400 mm、短辺 250 mmの長方形
- b. 長径 400 mm、短径 300 mmの楕円形
- c. 直径が 350 mmの円



## CP 製品の種類 (17 種類)

窓関連製品		ドア関連製品	シャッター関連製品
サッシ	引き形式	ドア (A種)※1	重量シャッター
	開き形式	ドア (B種)※2	軽量シャッター
	折りたたみ形式	ガラスドア	オーバーヘッドドア
	上げ下げ形式	上げ下げ内蔵ドア	シャッター用 スイッチボックス
雨戸		引戸	
面格子		ガラス引戸 (自動を含む)	
窓シャッター		錠、電気錠、シリンダー、 サムターン	
ガラス			
ウィンドウフィルム			

注：F I X (固定) 形式 (窓のほかドア及び引戸の F I X 形式の袖部分などを含む) は別途定める「ガラスの防犯性能に関する試験」に合格したガラスを使用していることを前提としてその構造・仕様に関わらず侵入防止に有効であるとみなす。  
(F I X (固定) 形式の構造は内押縁仕様、または押縁外れ対策がされた外押縁仕様の物に限る)

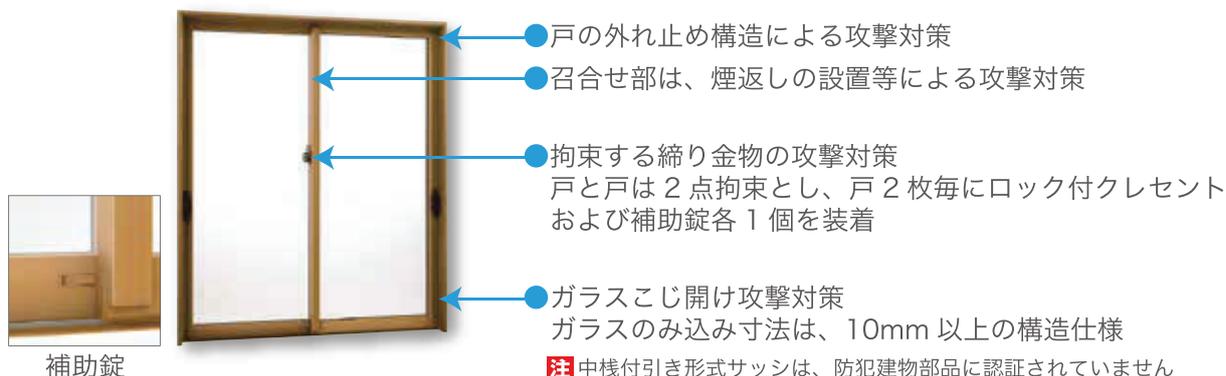
※1 低層住宅用玄関ドア

※2 中高層マンションの玄関やビルに用いられる鋼製などのドア

詳細については、(公財) 全国防犯協会連合会ホームページの「防犯性能の高い建物部品目録」をご覧ください。 <http://www.cp-bohan.jp>

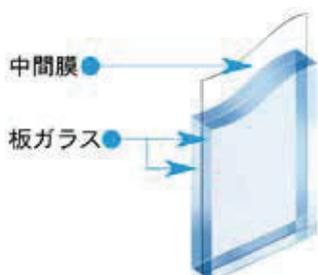
## 引き形式のサッシ

一戸建・共同住宅に使用されるサッシで、屋内側から施解錠操作できる構造のサッシ



### 防犯合わせガラス

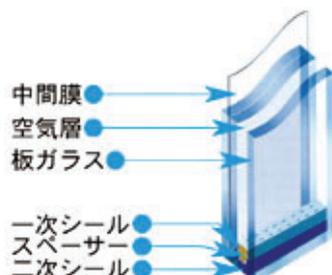
住宅・建築物に使われている一般的な防犯ガラス



注 中間膜は、特殊樹脂で厚さ30ミル以上 (0.76mm)

### 防犯合わせ複層ガラス

断熱性能に優れ、結露防止効果が大い  
防犯ガラスを使用した複層ガラス



### ウィンドウフィルム

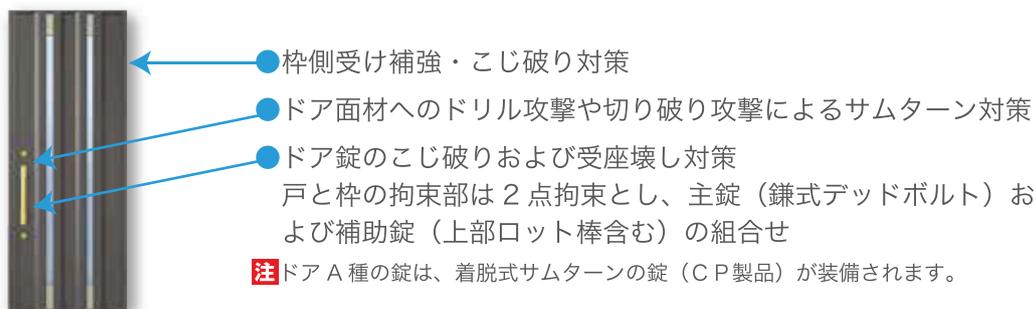
住宅・建築物に使われている一般的な防犯フィルム



注 フィルムは、特殊樹脂で厚さ350ミクロン以上

## ドア A 種

主に3階建以下の低層住宅用として使用されるドアで、屋外側からも施解錠操作できる構造のドア



## ドア B 種 (重量ドア・軽量ドア)

主に中高層建物またはビル・マンション等に使用される玄関ドア。

